

第 4 区

定数 29 名 候補者 27 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 福田 宏嗣 2. 1960/11/28
3. 獨協医科大学 心臓・血管外科
4. 1986 年大阪大学第一外科, 1999 年 Green Lane Hospital, NZ, Alfred Hopital, AU, 2008 年獨協医科大学 胸部外科, 2010 年同
心臓・血管外科 主任教授
5. 外科医不足が深刻化している。2024 年から始まる働き方改革
をチャンスにこれまでの外科医のやり甲斐に加え労働環境整備や
待遇改善を獲得して外科医の魅力の最大化を図り若手外科医を
目指す人を増やしたい。
6. 現職

1. 宗田 真 2. 1974/11/1
3. 群馬大学大学院総合外科学講座 消化管外科
4. 1999 年 3 月に群馬大学医学部卒業, 1999 年 4 月群馬大学第一
外科入局, 2005 年 3 月博士号取得, 2005 年 4 月より群馬大学総合
外科学講座助教, 2018 年 7 月より同講師, 2020 年 1 月より同准教
授
5. 現在までも日本外科学会代議員をさせて頂いておりましたが,
消化管外科分野を中心に引き続き学会の発展のため臨床・研究・
教育のいずれにおいても日本外科学会のさらなる発展に貢献でき
ればと考えております。
6. 現職

1. 佐伯 浩司 2. 1969/9/8
3. 群馬大学大学院 消化管外科
4. 1994 年 長崎大学卒業, 九州大学病院勤務
2003 年 Memorial Sloan-Kettering Cancer Center 留学
2016 年 九州大学 准教授
2019 年 群馬大学 消化管外科 教授
5. 現在, 日本外科学会代議員・英文誌編集委員として活動いたし
ております。本学会の発展のため, 延いては外科治療を通して国
民の健康維持に少しでも寄与できるよう尽力する所存です。何卒
よろしくお願い申し上げます。
6. 現職

1. 播本 憲史 2. 1974/8/23
3. 群馬大学肝胆膵外科
4. 1999 九州大学
2001 大学院
2005 九州大学消化器・総合外科
2006-2011 関連病院
2012 九州大学第二外科
2013 留学
2014-2017 九州大学消化器総合外科
2017.9 群馬大学肝胆膵外科准教授
5. 私は主に肝胆膵癌の治療を中心にこれまで日々精進してきま
した。これまでの経験をもとに 1. 若手の育成, 2. 難治性癌の臨
床研究の推進, 3. 患者様に対しては最先端治療を安全に提供す
るよう努めたいと思います。
6. 新任

1. 佐田 尚宏 2. 1960/1/21
3. 自治医科大学 外科学講座 消化器一般移植外科学部門
4. 1984 年東京大学医学部卒業 2007 年自治医科大学教授 (鏡視下
手術部長) 2015 年自治医科大学外科学講座教授 (消化器一般移植
外科学部門) 2015-2022 年自治医科大学附属病院 病院長
5. 過去 30 年間外科医が増加しないなか, 外科診療の効率化, 働
き方改革を外科学講座主任教授, 病院長として推進してきました。
今後も若手に外科医の魅力を伝え, 外科医の仕事に付加価値を付
けられるよう努力します。
6. 現職

1. 阿部 知伸 2. 1966/10/18
3. 群馬大学大学院医学系研究科総合外科学講座循環器外科
4. 平成 4 年名古屋大学卒業
同 11 年トロント総合病院クリニカルフェロー
同 25 年名古屋大学医心臓外科講師
同 30 年群馬大学循環器外科教授
5. このたび外科学会代議員に立候補させて頂きたいと存じます。
5 年前の着任以来, 大講座である群馬大学総合外科学講座の一員
として後進の育成に努めて参りました。微力ながら外科学会の発
展に尽力致したいと存じます。
6. 現職

1. 小嶋 一幸 2. 1962/7/26
3. 獨協医科大学上部消化管外科
4. 昭和62年群馬大学医学部卒. 東京医科歯科大学第2外科入局. H27年東京医科歯科大学低侵襲医療学分野教授. H30年獨協医科大学第一外科主任教授. R4獨協医科大学外科講座(上部消化管)主任教授.
5. 地域における深刻かつ急激な外科志望者の減少に歯止めをかけられるよう, 外科学の魅力を各方面にアピールし, 研修医の教育, 若手外科医の育成, 指導者の養成と低侵襲医療の普及のために全力を挙げて取り組みたい.
6. 現職

1. 上野 秀樹 2. 1964/9/20
3. 防衛医科大学校 外科学講座
4. 1990.03 防衛医科大学校卒業
2003.10 防衛医科大学校外科学第一講座 助手
2009.04 防衛医科大学校外科学講座 講師
2014.04 同 准教授
2016.04 同 教授(～現在)
5. 本学会代議員として英文誌編集委員(Editorial Board), 邦文誌編集委員を務めております. 本学会の伝統を重んじ, 若手外科医に魅力的な, そして世界に誇る日本外科学会となるよう尽力する所存です.
6. 現職

1. 田口 眞一 2. 1958/12/20
3. 防衛医科大学校 外科学講座(心臓・血管, 呼吸器)
4. 1984年慶應義塾大学医学部卒業, 同大学外科および関連施設勤務, 2007年川崎市立川崎病院心臓血管外科部長, 2014年防衛医科大学校外科学講座教授, 2016年から日本外科学会代議員
5. すべての外科志望者(防衛医大, 自治医大, 地域枠出身者などを含む)が充実した教育を受けられるよう努力いたします. 学会に大いに貢献できるよう, 役割を果たす所存です.
6. 現職

1. 調 憲 2. 1961/9/11
- 3.
4. 昭和61年九州大学医学部附属病院(研修医)
平成2年 米国ミネソタ大学研究員
平成24年 九州大学消化器・総合外科准教授
平成27年 群馬大学腫瘍制御学講座肝胆膵外科分野教授
5. 若手外科医への支援, 働き方改革への対応, 女性外科医への手術修練機会の均等化を実現したいと思います. 外科医が直面する喫緊の問題の解決に向けて努力するために日本外科学会代議員に立候補させていただきました.
6. 現職

1. 岸 庸二 2. 1973/1/11
3. 防衛医科大学校 外科学講座3
4. 1998年 東京大学医学部卒業
2007年 東京大学大学院医学系研究科修了
2011年 国立がん研究センター中央病院肝胆膵外科医員
2017年 同医長
2019年 防衛医科大学校 外科学講座3教授
5. 外科の一指導者として, 特に若手や女性医師が, 意欲を持ってキャリア形成を続け, 自信と誇りを高めていけるよう, 研修制度の改善や, 学術活動に対するインセンティブの強化などの環境作りに力を注いで参ります.
6. 現職

1. 原尾美智子 2. 1974/1/2
3. 自治医科大学
4. 平成11年に熊本大学第二外科(現消化器外科)に入局. 市中病院, がん専門病院で研修を経たのち, 腫瘍免疫をテーマに学位を取得. その後は栃木県立がんセンター外科, 令和元年より自治医科大学で勤務している.
5. 乳癌の診療, 研究に従事していますが, 外科医, 特に女性外科医が少ないといわれる中, 患者満足度の高い医療を提供しつつ, すべての外科医が働きやすい環境を整備し次の世代の外科医を育てていきたいと思っています.
6. 新任

1. 藤井 孝明 2. 1974/5/21
3. 群馬大学医学部総合外科学講座乳腺・内分泌外科
4. 2000年 群馬大学卒業, 群馬大学外科入局
関連病院に勤務
2007年 博士課程修了(九州大学に留学)
2009年 群馬大学 助教
2017年6月 群馬大学 乳腺・内分泌外科 准教授, 診療教授
5. 地域医療の拡充をはかり, 臨床を充実させる中から, 研究や, 臨床研究につなげていくことができる医学者, 次世代を担う臨床研究医を育成し, 臨床, 教育, 研究に微力ながら貢献できるように努めてまいります。
6. 現職

1. 桜本 信一 2. 1959/5/26
3. 埼玉医科大学国際医療センター消化器外科(上部消化管外科)
4. 1984年3月: 北里大学医学部医学科卒業
1984年6月: 北里大学外科入局
1996年7月: 北里大学医学部外科講師
2013年1月: 埼玉医科大学国際医療センター消化器外科教授
5. 私の専門は食道・胃外科です。開腹・開胸術, 鏡視下手術, ロボット支援下手術を数多く経験し, 専門医やプロクターを取得しました。これまでの多くの経験を若手外科医に教育し, 手術手技を指導したいと考えています。
6. 現職

1. 斎藤 加奈 2. 1975/12/10
3. 独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院
4. 平成12年 群馬大学医学部卒業, 群馬大学第一外科入局, 関連病院で勤務
平成20年 同大学大学院医学系研究科修了, 伊勢崎市市民病院外科医長
平成26年 独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院外科医長
5. 男女を問わず, 若手医師が持続した修練を重ねることのできる環境を作り, 外科医の育成に努めます。また, 女性外科医の立場から意見を発信することにより, 学会の発展・活性化に貢献できるように, 尽力してまいります。
6. 新任

1. 遠藤 俊輔 2. 1959/9/1
3. 自治医科大学附属さいたま医療センター
4. 1984年 筑波大学附属病院研修医
2015年 自治医科大学外科学講座主任教授
2016年 自治医科大学附属病院副院長
2020年 自治医科大学附属さいたま医療センター長
5. 自治医大で30年間呼吸器外科を中心に勤務, 外科学会では邦文誌編集委員を10年間務めてきました。外科学会は外科学の研究をする上での共通基盤であり, 学会発展のために努力しますのでよろしくお願いいたします。
6. 現職

1. 川人 宏次 2. 1961/5/27
3. 自治医科大学心臓血管外科
4. 1986年 徳島大学医学部卒
1994年 ベイラー医科大学外科
1996年 自治医大心臓血管外科
2007年 東京慈恵会医科大学 心臓外科准教授
2011年 自治医大 心臓血管外科学内教授
2018年 同教授
5. 北関東地域の循環器救急体制の構築と, 地域に貢献できる次世代の外科医を育成すべく尽力いたします。
6. 現職

1. 河野 光智 2. 1967/11/17
3. 埼玉医科大学総合医療センター呼吸器外科
4. 1993年 慶應義塾大学卒業, 同大学病院研修医
2003年 ハーバード大学マサチューセッツ総合病院
2011年 慶應義塾大学講師
2015年 東海大学准教授
2021年 埼玉医大総合医療センター呼吸器外科教授
5. 外科学, 特に呼吸器領域の幅広い可能性に魅力を感じ, 最高の医療を提供すべく学んで参りました。癌の転移や人工赤血球など, 幅広く研究も行っています。外科診療の広がる可能性を皆様と学び, そして伝えて参ります。
6. 新任

1. 千田 雅之 2. 1961/4/27
3. 獨協医科大学
4. 1986年東北大学抗酸菌病研究所外科
2001年東北大学病院呼吸器外科講師
2010年獨協医科大学呼吸器外科主任教授
2017-21年日本呼吸器外科学会理事長
2023年-日本胸部外科学会理事長
5. 呼吸器外科、胸部外科の両学会運営における豊富な経験を有効に活用して、外科領域全体を統合する学会である日本外科学会の更なる発展に、微力ながら全力で貢献したいと思います。
6. 現職

1. 青木 琢 2. 1969/9/9
3. 獨協医科大学 外科学（肝・胆・膵）講座
4. 1994年3月東京大学医学部医学科卒業
2008年7月東京大学医学部肝胆膵外科講師
2014年10月獨協医科大学第二外科学内教授
2022年4月獨協医科大学外科学（肝・胆・膵）講座主任教授
5. 外科専門研修プログラムの改良・周知活動を通じて、外科医の裾野を広げるべく取り組みたい。また、高度技能専門医の育成を通じ、幅広い患者のニーズに応え、ひいては地域の外科医療の活性化に貢献したい。
6. 新任

1. 吉富 秀幸 2. 1965/3/20
3. 獨協医科大学埼玉医療センター
4. 1990年 千葉大学医学部卒
1998年 千葉大学医学部大学院卒
2004年 千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学助教、講師、准教授
2020年 獨協医科大学埼玉医療センター 外科 主任教授
5. 科学的見地に基づいた外科治療の発展に努力します。また、若手医師に外科の魅力をしっかりとつたえ、多くの外科医の育成に励むことにより、伝統ある日本外科学会の発展に貢献したいと思います。
6. 現職

1. 鈴木 孝明 2. 1959/2/7
3. 埼玉医科大学国際医療センター
4. 1983年 慶應義塾大学病院外科
1989年 モナコ心臓胸部センター
2001年 ミシガン大学心臓外科臨床フェロー
2003年 都立清瀬小児病院心臓外科医長
2007年 埼玉医科大学小児心臓外科教授
5. 先天性心疾患領域にて仕事をさせて頂いてまいりました。若手外科医不足、働き方改革と難題が控えておりますが、今後外科医が多く、若手医師の目指せる魅力ある仕事として認められるように貢献いたしたく存じます。
6. 現職

1. 山口 博紀 2. 1967/1/31
3. 自治医科大学外科学講座 消化器一般移植外科
4. 1993年 東京大学医学部卒業、第一外科入局 2012年 東京大学腫瘍外科特任講師 2016年 自治医科大学臨床腫瘍部准教授 2019年 同教授 2023年 自治医科大学外科学講座教授
5. 私は、集学的治療に基づいた腫瘍外科学の臨床・研究・教育に研鑽を積んで参りました。日本外科学会と外科学の発展に寄与するべく努力し、次世代を支える若手外科医の育成に尽力いたします。
6. 新任

1. 竹下恵美子 2. 1968/7/26
3. 獨協医科大学埼玉医療センター
4. 平成7年東邦大学医学部卒、平成17年東京医科歯科大学大学院修了。国立水戸病院、国立国際医療センター、東京医科歯科大学大学院、獨協医科大学越谷病院、東邦大学大橋医療センターに勤務後、現在に至る。
5. 私は、これまで第一線の外科診療に従事する傍ら本学会の男女共同参画委員会委員を10年間務めました。女性医師・若手医師の育成と活躍推進、ワークライフバランスの支援に全力で取り組む所存です。
6. 新任

1. 石田 秀行 2. 1958/11/19
3. 埼玉医科大学総合医療センター
4. 1984年3月群馬大学医学部卒業
1984年5月東京医科歯科大学第2外科入局
1997年4月埼玉医科大学総合医療センター外科講師
2007年2月同消化管・一般外科教授
2022年4月同副院長
5. 消化器外科学, 腫瘍外科学の立場から低侵襲外科治療・集学的がん治療・救急医療の充実を図り, 特に地域医療の発展・若手外科医の育成・医師の働き方改革に関し, 微力ながら本学会に貢献したいと考えております.
6. 現職

1. 徳永 千穂 2. 1972/10/6
3. 埼玉医科大学総合医療センター
4. 1997年筑波大学卒業. 2004年British Columbia大学留学. 2007年筑波大学講師, 2018年埼玉医科大学国際医療センター講師, 2023年埼玉医科大学総合医療センター心臓血管外科教授.
5. 日本外科学会代議員に, 女性外科医として立候補させていただきます. 外科学会の一員として, 多様性と平等の推進に貢献し, 外科医療の未来を共に築きたいと考えています. 多くの支援をいただければ幸いです.
6. 新任

1. 力山 敏樹 2. 1962/8/13
3. 自治医科大学附属さいたま医療センター
4. 1990年東北大学卒業, 1997年医学博士, 1999年米国NIH留学, 2002年東北労災病院外科副部長, 2007年東北大学肝胆膵外科講師, 2012年自治医大さいたま医療センター一般・消化器外科教授
5. 外科技術の進歩, 若手外科医・女性外科医の育成, 働き方改革を含めたワークライフバランス, エビデンスの創出による外科学の発展に注力しながら, 日本外科学会の発展に寄与すべく誠心誠意努力する所存です.
6. 現職